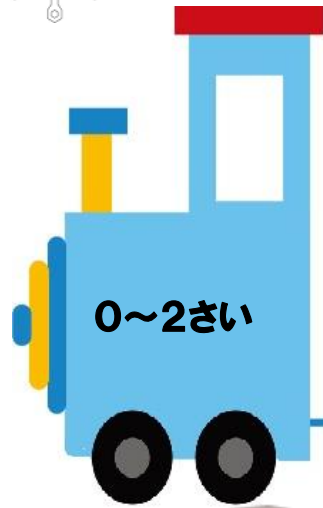


# おはなしトレイン

## ふゆのワクワク号

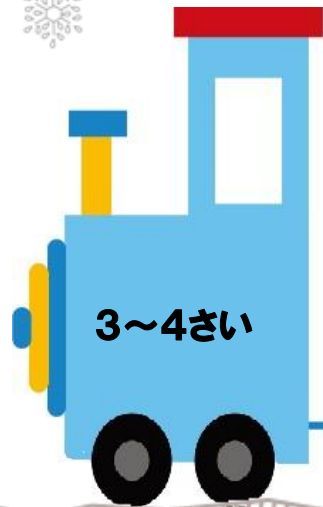
0さい（あかちゃん）から 5さいまでの みなさんに おすすめの本を 選びました。



### 『かしてあげたいな』

ぼくがみんなに「かしてあげたい」ものは、どれも子どもたちの身近なもの。かしてあげたものは、思いがけない使い方をされていて、笑いを誘います。「もし、ほかのものをかしてあげたら？」などと想像力をかき立てられ、小さなお子さんだけでなく、幅広い年齢で楽しめます。次々と目に飛び込んでくる鮮やかな絵は、約50年前の復刊とは思えない新鮮さを感じさせます。

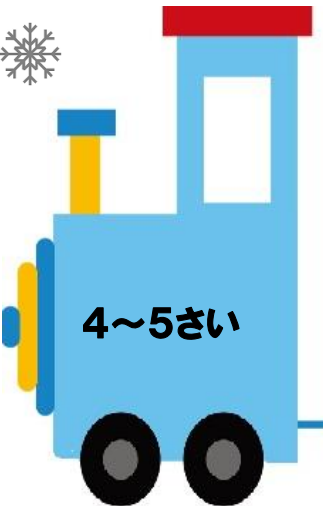
やま たよしこ ぶん  
八木田宜子/文  
ちやうしん た え  
長新太/絵  
えほんじゆくしゆつばん  
絵本塾出版



### 『ゆうびんやのくまさん』

クリスマス・イブの朝、郵便屋のくまさんは、いつものように早起きします。駅で手紙や小包を受けとり、郵便局で「ばん ばん ばん！」とはんこを押して配達へ。くまさんは、どの家でもあたたかく歓迎されます。イギリスの町がクリスマスに華やかに、くまさんの丁寧な暮らしぶりが、やさしい言葉と絵で描かれています。シリーズ他3冊の小型絵本は、どれもおすすめです。

ふいび・ウオージントン/さく・え  
セルビ・ウオージントン/さく・え  
まさきりこ/やく  
ふくいんかんしよてん  
福音館書店



### 『ことばさがし絵本 あからん』

『あからん』とは、「あ」から「ん」という意味。カルタのように、「ことば」が字だけでなく絵でも表現されています。例えば「あ」のページに描かれているのは、あしか・あさひ・あしあとなど…。魅力満載のユニークな絵から、みんなで「ことばさがし」をしませんか？ 新しいことばにもきっと出会えるはず。巻末には、描かれた全てのことばが紹介されています。

にしむらしげ お さく  
西村繁男/作  
ふくいんかんしよてん  
福音館書店





0~2さい



ルルちゃんのくつした  
せなけいこ/さく・え  
福音館書店

### 『ルルちゃんのくつした』

くつしたを片方なくしたルルちゃん。お昼寝の時に脱いだまま、わからなくなってしまいました。ルルちゃんは「うさこが みみにはいたかな」、「わんこが くびに まいたかな」と空想をめぐらせます。くつしたを身につけた動物たちはみな、どこか嬉しそうですが…。最後は身につまされて、思わず苦笑いしてしまうかもしれません。せなけいこさんのちぎり絵が美しい絵本です。



3~4さい



さるとかに  
かんざわとしこ  
神沢利子/文  
あかほすえきち  
赤羽末吉/絵  
BL出版

### 『さるとかに』

柿の種を拾ったさと、おむすびを拾ったかに。食いしん坊のさるは、かにに種とおむすびを交換してもらいます。かには種を一生懸命育て、立派な木にしましたが、柿を食べたいさに、つぶされてしまいます。怒ったこがにたちは、かにの仇討ちに向かいますが…。こがにたちがで会う個性的な仲間たちと、テンポの良い展開が魅力的な昔話です。



4~5さい



しろいいぬ？ ぐろいいぬ？  
マリオン・ベルデン・ケック/ぶん  
みつよしなつや  
光吉夏弥/やく  
いけだたつお  
池田龍雄/え  
大日本図書

### 『しろいいぬ？ ぐろいいぬ？』

白い子犬の、やどなしワググルズ。大きな網を持った犬とりに追いかけれ、さあ大変。石炭で黒くなったり、ペンキでしっほだけ白くなったり…。毛の色や柄が変わるワググルズを、犬とりがどこまでも追いかけてきます。さて、追いかけてこの結末は？ 親しみやすい挿し絵もたっぷり。絵本から児童文学への橋渡しとなる、痛快な幼年童話です。

### 【保護者のみなさまへ】

- 千代田図書館では、区立の幼稚園、こども園、保育園、児童館に司書を派遣し、読書活動の支援を行っています。
- 紹介した本は千代田区立図書館で借りられます。

